



ワシントンD.C.製造業

最終更新日: 2025年12月17日

自動翻訳

これらの資料は、翻訳ソフトウェアを使用してお客様の便宜のために翻訳されています。正確な翻訳をご提供できるよう相当な努力を払っておりますが、いかなる自動翻訳も人間の翻訳者に代わることはなく、そのようなことは意図されておりません。翻訳は「現状のまま」提供されています。他言語への翻訳の的確性、信頼性または正確性については、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行われません。翻訳ソフトには限界があるため、一部のコンテンツが正確に翻訳されていない場合があります。これらの資料の公用言語は英語です。翻訳の際に生じる相違または不一致は、コンプライアンスまたは履行の目的に関しては拘束力を有さず、法的効力はないものとします。

ここで示したいくつかの例と図は、説明の目的でのみ提供されています。ServiceNow 製品またはサービスへの実際に関連付けやつながりは意図されておらず、推測されるものではありません。

ServiceNow, ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標です。

下記の ServiceNow ウェブサイト利用規約をお読みください。 www.servicenow.com/terms-of-use.html

本社
2225 Lawson Lane
Santa Clara, CA 95054
United States
(408) 501-8550

目次

製造業.....	4
製造業を詳しく見る.....	7
[store-future: BEGIN review]	
を使用した製造 Operational Technology.....	7
[End]	

製造業

ServiceNow for 製造業 を使用すると、デジタルワークフローを通じて、組織が運用を合理化し、生産性を向上させ、生産現場での稼働時間を最大化できます。

ServiceNow 製造業 は、単一のエンドツーエンドの接続統合管理プラットフォームを提供します。この製品スイートは、情報共有と重要なデータへのリアルタイムアクセスにより、顧客とサプライヤーの両方の関係を強化します。

コアオペレーションのメリットと工場労働者のエンパワーメント



Operational Technology

Contextualize and safeguard your Operational Technology systems, connect to digital workflows, and respond quickly to threats.



Core Operations

Streamline and digitize standard operating procedures (SOPs) and enable shared knowledge and collaboration across the enterprise.



Factory Workers

Empower the workforce with digital tools and knowledge to adapt, collaborate, and excel in fast-changing conditions.

オペレーショナルテクノロジーを活用したものづくり

製造業 (OT) を使用すること Operational Technology で、プラットフォームが OT にまで拡張され、メーカーがシステムの関係や依存関係を理解し、リスクを軽減し、ダウンタイムを回避できるようになります。

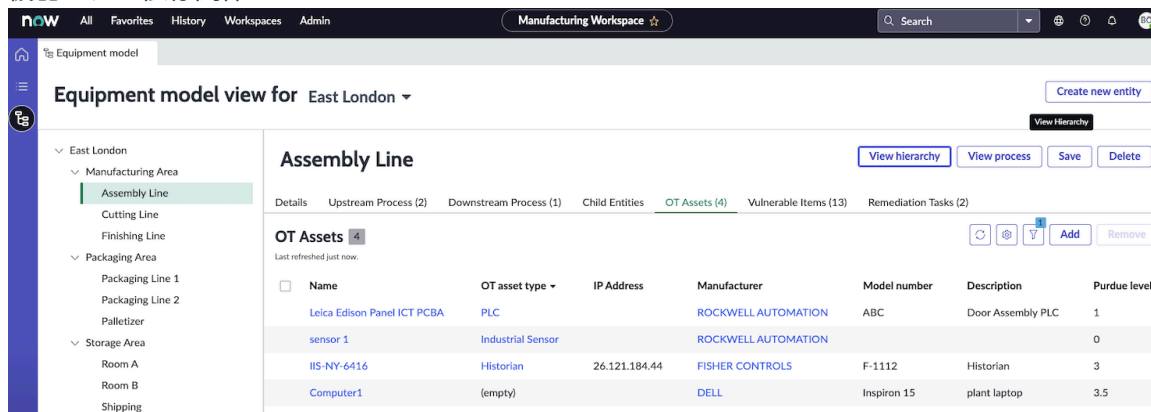
製造業 の使用 Operational Technology では、次の柱に重点が置かれています。

- 可視性:アプリケーション産業用プロセスマネージャーを使用するとOperational Technology Manager、ITとOTの統一されたビューで盲点を最小限に抑え、システム間の関係と依存関係をプロアクティブに把握できます。
- セキュリティとガバナンス:この Operational Technology Vulnerability Response アプリケーションは、事前に構築されたプロアクティブおよびリアクティブなセキュリティワークフローを使用してリスクを軽減し、コンプライアンスの取り組みを合理化して、プラントフロアの資産でサイバーインシデントが発生しないようにします。
- Incident Management:この オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 アプリケーションを使用すると、OT システム用に設計されたワークフローと変更管理プロセスを使用して、ダウンタイムを回避し、応答と復旧を改善できます。
- この オペレーショナルテクノロジー変更管理 アプリケーションを使用すると、OT 資産と本番プロセスに変更を実装できます。

管理による ServiceNow Operational Technology 稼働時間の最大化と運用レジリエンスの構築

業界のオペレーショナルテクノロジーが導入される前は、メーカーはオペレーショナルテクノロジー環境を維持するために手動プロセスと従来の知識に依存していました。その結果、これらのメーカーは、環境の全体像を把握し、そのすべてを効率的に保護、監視、管理することが困難であると感じていました。Management を使用すると ServiceNow Operational Technology 、組織はシステムの完全かつコンテキストに応じたビュー Operational Technology を取得し、システムの安全性と稼働を維持し、生産プロセスやデジタルワークフローに接続できます。Operational Technology 管理により、組織はイベントや脅威の評価、優先順位付け、対応を行うことができます。

機器モデル依存関係ビュー



デジタル マップを使用することで、組織は製造オペレーションのプロセス、システム、および関係の可視性を高めることができます。このマップを使用すると、潜在的な生産への影響をより簡単かつ迅速に管理および評価できます。

	<p>可視性の向上</p> <p>Operational Technology システムのコンテキストに応じた全体像を把握して、システムのセキュリティと稼働を維持できるようにします。</p>
	<p>デジタルワークフロー</p> <p>オペレーショナルテクノロジーシステムを生産プロセスとデジタルワークフローに接続します。</p>
	<p>脆弱性管理</p> <p>すべてを 1 か所で確認できるため、イベントや脅威の評価、優先順位付け、対応を行うことができます。</p>

自動翻訳

機能のハイライト製造業については、[infocard](#) 全体を表示してダウンロードしてください。



Enterprise Asset Management

Enterprise Asset Management は、企業の接続された資産と接続されていない資産のライフサイクル全体を管理するビジネスアプリケーションです。Enterprise Asset Management アプリケーションは、資産を維持し、コストのかかるダウンタイムを最小限に抑え、資産の使用可能年数を最大化するための包括的なエンドツーエンドのソリューションを提供します。

Enterprise Asset Management の詳細については、「」を参照してください [Enterprise Asset Management](#)。

コネクテッドワークフォースで **ServiceNow** 製造業 工場フロア全体の効率性とレジリエンスを解放

製造業者は、最も効率的な方法で最適な候補者を採用し、既存の従業員に仕事を効果的に行うために必要なスキルを提供できるように、採用プロセスを拡大する必要があります。従業員が退職または退職する際には、プロセスの一貫性と効率を改善する必要があります。そうしないと、人為的ミスや安全上の懸念が生じるリスクが高まります。ServiceNow 製造業 Connected Workforce アプリケーションを使用すると、従業員はより直感的な方法で作業を完了できます。たとえば、従業員は、必要なツール、情報、インサイトを使用して毎日を開始でき、すべてを 1 か所で見つけることができます。コネクテッドワークフォースアプリケーションを使用して ServiceNow 製造業、業務のモダナイゼーションを加速し、将来に向けた適切な基盤を築くことができます。ローコードおよびノーコードのアプリケーションを通じて、組織は独自のニーズに合ったアプリケーションを構築し、インシデント管理や資産在庫などの製造プロセスを改善できます。

	<p>業務をデジタル化するための強固な基盤の確立</p> <p>生産プロセス、システム、および施設全体の依存関係のマップを作成して、製造エコシステム全体を 1 か所で視覚化します。</p>
	<p>重要な知識の保持</p> <p>従業員の知識をキャプチャし、デジタルナレッジセンターで作業プロセスを標準化することで、1人の退職が生産上の問題につながらないようにします。</p>

従業員の装備を整える

ローコードおよびノーコードのアプリケーションを構築して、従業員が共同で監視、拡張トラブルシューティング、問題解決、詳細な状況分析を実行できるようにします。

詳細については、[ソリューションの概要](#) をお読みください。

開始するには

- 実装スペシャリストと協力して、製造セットアッププロセスを合理化します。詳細については、[Customer Success Center](#) でご確認ください。
- [ServiceNow Manufacturing Special Interest Group](#) に参加して、同じ業界の課題や機会に取り組んでいる世界中の仲間と知識を共有し、協力し、ネットワークを構築しましょう。
- [DemoNow](#) でデモされた機能をご覧ください。
- Operational Technology の要求および設定方法については、次を参照してください。
 - [Configuring the Operational Technology Manager](#)
 - [Configuring the Industrial Process Manager](#)
 - [Configuring Operational Technology Vulnerability Response](#)
 - [Configuring Operational Technology Incident Management](#)
 - [Configuring Operational Technology Change Management](#)

製品

- [Operational Technology Manager](#)
- [Industrial Process Manager](#)
- [Operational Technology Vulnerability Response](#)
- [Operational Technology Incident Management](#)
- [Operational Technology Change Management](#)

製造業を詳しく見る

製造ソリューションの実装開始に役立つアプリケーションをご覧ください。

[store-future: BEGIN review]

を使用した製造 **Operational Technology**

製造業 (OT) を使用すること Operational Technology で、プラットフォームが OT にまで拡張され、メーカーがシステムの関係や依存関係を理解し、リスクを軽減し、ダウンタイムを回避できるようになります。

を使用した Operational Technology 製造は、次の柱に焦点を当てています。

- **可視性:** Operational Technology Manager アプリケーション 産業用プロセスマネージャー により、ITとOTの統一されたビューで盲点を最小限に抑え、システム間関係と依存関係をプロアクティブに把握できます。
- **セキュリティとガバナンス:** この Operational Technology Vulnerability Response アプリケーションは、事前に構築されたプロアクティブおよびリアクティブなセキュリティワークフローを使用してリスクを軽減し、コンプライアンスの取り組みを合理化して、プラントフロアの資産でサイバーインシデントが発生しないようにします。
- **サービス管理:** Operational Technology Service Management アプリケーション オペレーショナルテクノロジーインシデント管理 を使用すると、OT システム用に設計されたワークフローと変更管理プロセスを使用して、ダウンタイムを回避し、応答と復旧を改善できます。

を使用した製造業のメリット **Operational Technology**



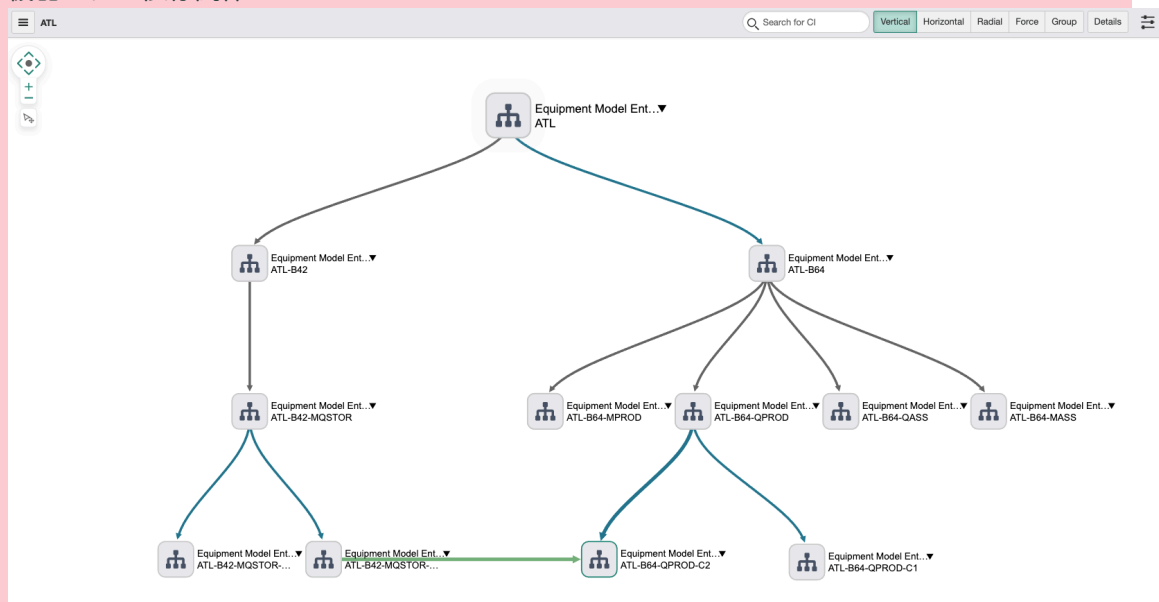
Operational Technology

Contextualize and safeguard your Operational Technology systems, connect to digital workflows, and respond quickly to threats.

Operational Technology Management による **ServiceNow** アップタイムの最大化と運用レジリエンスの構築

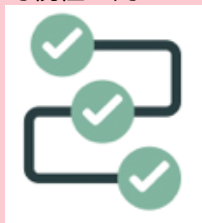
業界のオペレーショナルテクノロジーが導入される前は、メーカーはオペレーショナルテクノロジー環境を維持するために手動プロセスと従来の知識に依存していました。その結果、これらのメーカーは、環境の全体像を把握し、そのすべてを効率的に保護、監視、管理することが困難であると感じていました。Operational Technology Management を使用すると ServiceNow、組織は Operational Technology システムの完全なコンテキストビューを取得して、システムの安全性と実行を維持し、本番プロセスやデジタルワークフローに接続できます。Operational Technology Management により、組織はイベントや脅威の評価、優先順位付け、対応を行うことができます。

機器モデル依存関係ビュー



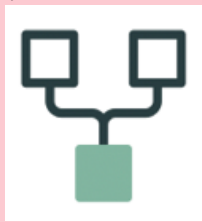
デジタル マップを使用することで、組織は製造オペレーションのプロセス、システム、および関係の可視性を高めることができます。このマップを使用すると、潜在的な生産への影響をより簡単かつ迅速に管理および評価できます。

可視性の向上



Operational Technology システムのコンテキストに応じた全体像を把握して、システムのセキュリティと稼働を維持できるようにします。

デジタルワークフロー



オペレーショナルテクノロジーシステムを生産プロセスとデジタルワークフローに接続します。

脆弱性管理



すべてを 1 か所で確認できるため、イベントや脅威の評価、優先順位付け、対応を行うことができます。

Operational Technology を使用した要求および設定 製造業 の方法については、以下を参照してください。

- [Configuring the Operational Technology Manager](#)
- [Configuring the Industrial Process Manager](#)

- Operational Technology Vulnerability Response の構成 [🔗](#)
- Operational Technology Incident Management の構成 [🔗](#)

製品

- 製造業
- Operational Technology [🔗](#)

[End]